

令和2年度群馬県手話通訳者認定試験受験の手引き

1 試験概要

- ア 試験日 令和3年3月20日（土）午後1時30分から（受付1時から）
- イ 試験内容 〈小論文〉
提示されたテーマについて、600字以上、800字以内に記述
〈面接〉
聴覚障害者問題や手話通訳等について、面接官の質問に回答
- ウ 試験会場 群馬県社会福祉総合センター
（前橋市新前橋町13-12）

2 受験対象者

- 次のいずれかに該当する者で、群馬県内で手話通訳者として活動できる者
- ア 社会福祉法人全国手話研修センターが実施した手話通訳者全国统一試験の合格者
- イ 手話通訳士（手話通訳士登録予定者を含む）

3 申込み方法

- ア 申込期間 ①社会福祉法人全国手話研修センターが主催し、群馬県で行われる令和2年度手話通訳者全国统一試験受験者については、全国统一試験受験申し込み時と同時に本認定試験の受験申込みをすることとする。
②その他の受験者（手話通訳士等）については、令和2年2月1日（月）から2月19日（金）必着とする。
- イ 申込先 〒371-0843
前橋市新前橋町13-12 群馬県社会福祉総合センター 3階
群馬県聴覚障害者コミュニケーションプラザ 認定試験係
TEL 027-255-6633 FAX 027-255-6634

4 試験実施団体に提出する書類

- ・受験申込者は、次のア～ウの書類を提出してください。ボールペンを使って楷書で正確に記入してください。
- ・記入もれがないように注意してください。
- ・合格証等の写しは必ず添付してください。
- ・令和2年度手話通訳者全国统一試験受験時に本試験の申込みをする者については、合格証の添付は不要です。全国统一試験合格者については、結果の通知と共に本試験の受験票を送付します。全国统一試験不合格者については、結果の通知と共に本試験の申込み書類を返送します。

- ア 受験申込書
- イ 受験票 イ及びウは切り離さずに提出してください
- ウ 受理票 （写真は不要です）

*ご記入いただいた個人情報は、本件目的以外に利用することはありません。

5 受験者への注意事項

- ア 試験全般
- (1) 試験中は、試験会場の指定された場所以外は立ち入らないでください。
 - (2) 指定された場所以外での喫煙は禁止します。
 - (3) 試験会場では、電話連絡は受け付けません。
 - (4) 試験会場に入ったら、携帯電話、タブレット端末、ノートパソコン等の通信機器は試験の終了まで使用できません。係員の指示に従って電源を切ってください。
 - (5) その他、試験監督の指示事項に従ってください。
 - (6) 受験票は、合否発表があるまで大切に保管してください。
- イ 小論文
- (1) 試験当日は、受験票を忘れずに持参し、試験中は机の上に置いてください。
 - (2) 試験開始10分前までに入室し、受験番号と同一番号の席に座ってください。
 - (3) 筆記用具は、HBの鉛筆、プラスチック製消しゴムを持参してください。
- ウ 面接
- 受験番号順1人ずつに試験会場において実施します。呼び出しがあるまで静かに待機してください。面接官の質問には手話と声を併用して答えてください。
- また、面接官への通訳は不要です。

6 試験結果

令和3年3月中に本人に通知し、また、合格者の受験番号を館内及びホームページに掲載いたします。

【 試験日程 】

午後 1:00~	受付	群馬県社会福祉総合センター（※）
1:20~	試験説明	群馬県社会福祉総合センター（※）
1:30~2:30	小論文	群馬県社会福祉総合センター（※）
	待機	群馬県社会福祉総合センター（※）
2:40~	面接	群馬県社会福祉総合センター（※）

面接終了により、認定試験は終了です。

（※）会議室の詳細は、令和3年3月上旬にお伝えします。